



天空の里 いもい農場

回覧

活動通信

平素、天空の里 いもい農場へのご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。
活動の様子となりますので、ご高覧をよろしくお願いいたします。

【発行】天空の里 いもい農場 代表 浦中 綾子 (古里)

【発行日】2025 年 7 月 7 日 【発行号数】2025 年度 2 号 (通算 100 号)

【運営事務局】〒388-8007 長野市篠ノ井布施高田 1140-1 西沢 和宏 TEL090-9358-3286

■主催：天空の里 いもい農場 ■後援：芋井地区住民自治協議会

▼ ご挨拶

日ごろ、地域の皆さまには、天空の里 いもい農場の活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

地域の皆さまに活動の様子をお伝えするために発行している、「天空の里 いもい農場 活動通信」は、おかげさまで通算 100 号を迎えることができました。2014 年から活動が始まった天空の里 いもい農場ですが、2015 年からステークホルダーに向けて発行を開始し、2019 年から芋井地区住民自治協議会のご協力により、広瀬地区周辺の回覧板に入れ始め、2023 年から芋井全地区の回覧板配付・広瀬地区周辺地区には全戸配布を行っています。

これからも、芋井広瀬地区を舞台にした食農体験活動を通じて、中山間地の魅力をたくさんの方に感じてもらえるような場作りを進めるとともに、その様子は、活動通信として地域内外のみなさまへお伝えしてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

代表 浦中 綾子



▼ 5 月 31 日 (土)・6 月 1 日 (日)

参加人数：大人 48 人・子ども 33 人 (合計 81 人)

内容：田植え、天空カフェ



(挨拶をされる和田蔵次さん)

田植えに先立って、田んぼの地主の和田さんからご挨拶を頂戴しました。1 本の苗からできるお米の粒数や、栽培過程の説明の後、「米作りを一から体験して、これからの生きる糧にしてほしい」と、貴重なお話がありました。その後、運営スタッフから植え方のレクチャーを行い、いざ、田んぼへ向かいました。参加者を (田植え) 体験コース・ガッツリ (植え付け) コースに分け、2 台の田引き車を使ってお手植えをしていきました。



(お手植えをする参加者ら)



▼ 「天空カフェ」、初開催！

天空カフェは一般社団法人ながの移動販売つなぎ局 (デリナカズミ様) のご協力で、参加者・地域の方へ、普段の広瀬地区では味わえないスイーツや軽食を提供する場です。時間内であれば、どなたでも参加 OK で、天空カフェを通じ、「地域に賑やかな雰囲気をお届け」「いもい農場と地域のつながりを深める」「天空カフェの浸透」を図ること目的に、年間 3 回の開催を計画。今回、一回目を開催しました。5/31 に開催した第 2 回の活動 (地域さんぽ) において、子どもたちが作成したチラシを戸別にポスティングを行い、ご来場を呼びかけました。地域の方にもお越しいただき、交流する機会になりました。



左：キッチンカーに並ぶ参加者ら 右：市街地・田んぼを見下ろす 3 席限定の絶景カフェを陣取る子どもたち

▼ 6 月 14 日 (土)

参加人数：大人 37 人・子ども 34 人 (合計 71 人)

内容：田んぼの生きものの探し、おやき作り



(生きものの絵を手に、記念写真)

降るか降らないかの天気の中、農作業（草取り・リンゴの摘果）を中止し、田んぼの生きもの探しとおやき作りを行いました。田んぼの生きもの探しでは、[Team Yamassho](#)（チームやまっしょ）との連携企画として、Team Yamassho から生きもののエキスパート2人が講師として参加いただきました。

▼田んぼの生きもの探し



挨拶をする井上さん
(中央)

講師の2人はともに高校2年生。井上さんは、小さな頃から生き物が大好きで、特に「虫」と「は虫類」を自宅に100匹以上飼育している生き物のエキスパート。土屋さんは、井上さんの幼なじみで、生き物探しと一緒に野山を駆けまわった、生き物探しの目利き役です。昨年、長野県立大学で開催された地域まるごとキャンパス活動報告会で、Team Yamassho さんと天空の里 いもい農場が意気投合し、双方の持ち味を発揮する機会にしよう今回のコラボが生まれました。

▼おやき作り

食文化を知る機会として毎年開催しているおやき作りは、「あんこ」「タマネギ」の2種類を作りました。あんこは生地に包みやすいように丸めて準備、タマネギは輪切りにして味噌を塗り、それぞれ生地に包んで、生地同士が引っ付かないよう柏の葉っぱに包んで、200個を蒸し上げました。



左：タマネギに味噌を塗る参加者 右：あんこを小分けにする参加者

小麦粉やタマネギなどの食材は、長野県社協の「地域で子どもを育むプロジェクト～信州子どもカフェ運営緊急支援～」を活用して実施しました。

▼ 7月5日（土）

参加人数：大人49人・子ども41人（合計90人）

内容：草取り・野菜収穫・リンゴの摘果・山楽会プレゼンツ竹のクラフト・タケノコ料理

「おいしい野菜作りのための草取り」と銘打った草取りとリンゴの摘果、私たちの活動を賛助会員で支えていただいている山楽会さんご協力による竹クラフトを実施しました。



左：草取り 右：子どもたちに間引きの仕方を教えて、子どもたちだけでニンジン収穫



左：竹食器用に竹を切る子どもとサポートをする山楽会の高沢さん 右：広間でそれぞれ作品作り

▼路線バスで高大生の行き来が始まりました



路線バスを活用して高大生が広瀬に集まる仕組みを、今年度も推進していきます。今年は、廃止問題で揺れていますが、土・日の交流人口を生み出す取り組みであるため、10月1日以降も、高大生の足を確保すべく、市などへの訴えがけを進めてまいります。

▼（予告）天空カフェ in 芋井社会会館

8/23（土）10：00～15：00（予定）、芋井社会会館にて今年度2回目の天空カフェを開催します。内容は、軽食・飲料のキッチンカーの出店、流しそうめん、お下がり市、クラフト体験など盛りだくさんです。ぜひ、ご来場、お待ちしております。

▼（予告）平和学習会参加者募集

8/30（土）13：30～16：00、「被爆80年 過去を学び・平和を考える 映画「ひろしま」上映会を、松参寺にて開催します。ご来場、お待ちしております。

この紙面は、令和6年度広域活動団体基盤強化配分（長野県共同募金会）を活用して印刷しています。



参加者の感想はブログで公開中

2次元コードからご覧ください

<https://blog.canpan.info/imoi/>

